

大阪大学社会ソリューションイニシアティブ

・取り組み名称

2050年の「いのち」を輝かせる共創ネットワークの構築

・取り組み概要

パートナーとしての活動は主に以下の3つで、この活動を通して、共創チャレンジづくりやその活動の応援をします。

第1に「場づくり」です。社会の様々なステークホルダーと持続可能な共生社会を構想し、その構想のもとで、解決すべき諸課題を発見し整理します。

第2に「プロジェクト推進」です。課題ごとにチームを作り、セミナーやワークショップを開催し、学術的成果に加えて、関係機関への提言や報告、実社会におけるアクションなど、課題解決のための多様なアウトプットにつなげます。

第3に、こうした場づくりやプロジェクト推進を通じて「共創ネットワーク」を構築し、理念と活動を世界に広め、継続させます。

・未来への宣言

大阪大学社会ソリューションイニシアティブ（以下、SSI）は、命を「まもる」、「はぐくむ」、「つなぐ」という視点から、社会の現場の人びとと共に諸課題に取り組み、未来を構想することによって、2050年までに「命を大切に、一人一人が輝く社会」を実現することを目指します。

2025年の万博を、この目標に至るための重要なイベントとして位置付け、共創パートナーや共創チャレンジとともに、大阪、関西、日本、そして世界へと広がる「共創ネットワーク」を構築し、特に、「誰一人取り残さない」を謳う2030年のSDGs達成と、2030年以後に世界が目指すべき目標を定めることに貢献します。

・提供できるリソース

リソース	内容
人材	大阪大学の教員、研究員
ネットワーク	活動を通じて関わる企業やNPOなど多数

・創出・支援したい共創チャレンジの取り組み

現在、SSIで推進・協力しているプロジェクトや仲間になっていただいている方々の取り組み、そして大阪大学をはじめとしたアカデミアにおける取り組み、学生の取り組み、さらには産官民の方々の取り組みを、共創チャレンジに登録いただきます。また、その共創チャレンジを支援します。

取り組み内容としては、防災・減災、高齢化社会への対応、食料問題の解決、生物多様性保全、コミュニティづくり、人材育成等、さまざまな社会課題が考えられます。

・今後取り組みを展開したい地域・方法

SSIの活動の場は大阪大学が中心になりますが、「SSI車座の会」等を通じて、企業やNPO、地方自治体等との連携をさらに広げたいと思います。また、文部科学省事業「人文学・社会科学を軸とした学術知共創プロジェクト」はSSIの理念と活動を全国の人文学・社会科学の研究者に広める事業と位置づけ

ています。さらに、関西 SDGs プラットフォーム・大学分科会を発起人の一人として立ち上げました。これらの活動の中で、共創チャレンジの創出や活動支援を行います。

・共創していきたい方々

大学・研究機関、企業、NPO/NGO、関西 SDGs プラットフォーム、他の共創パートナー、共創チャレンジ、ジュニア EXPO ほか